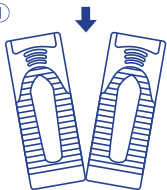


この薬は、肛門よりそう入し、体温で溶けて薬効が発揮される坐薬です。口から飲んででも効果はありませんので、決して飲まないでください。

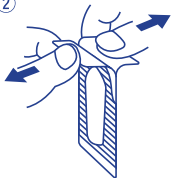
坐薬の取り出し方

①



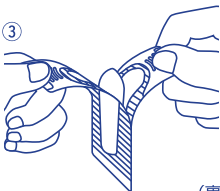
①切れ目を利用して1個分を切りはなします。

②



②③図の要領で静かに左右に開いて坐薬を取り出します。

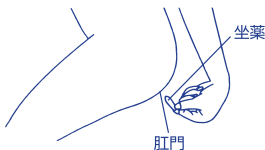
③



(裏面もお読みください)

坐薬の使い方

- ①できるだけ排便後にそう入してください。
- ②ティッシュなどで坐薬の後部をつまみ図のように先のとがった方から肛門内に深くそう入してください。
- ③坐薬が外に出ないようにするため、そう入後20～30分間は運動を避けてください。



- ④使用後、油様の排泄物が出ることがありますが、この薬の基剤が一部排泄されているだけです。心配いりません。

保存上の注意

- ①高温、直射日光、湿気を避け冷所（たとえば冷蔵庫内）に保管してください。
- ②乳幼児、小児の手の届かない所に保管してください。